

第2回「わんぱく広場」を開催！



～たくさんの方に参加していただきありがとうございます。～

5月21日(月)、10時30分より2回目の「わんぱく広場」を高ノ台第二幼稚園遊戯室で開催しました。参加者が非常に多く、31名でした。初めて本園に来られる方も多かったようです。

始まるまで、遊具等でお母さん方と遊んでいましたが、「それでは始めますので、遊んでいた道具は皆さんでお片付けしましょう。」という先生の声で、おもちゃをお母さんと一緒に片付ける子も多く、すごいと感じました。



はじめに、担当職員より簡単なあいさつと日程説明がありました。

続いて、「体操の先生と遊ぼう」を行いました。「子ども体育研究所」の先生2名が来て、親子で楽しめる体操を紹介してくださいました。初めに「親子で散歩」をしました。手をつないで散歩していると、カラスに襲われそうになったり、散歩する前に作ったおにぎりやサンドイッチを子どもと一緒に食べたりという動作を親子で行ないました。



次は、マットを敷いての運動です。はじめに「動物のように四つん這い」で歩きました。マットが敷いてあるので安心なのか、お母さんを無視して我先にと活動する子どもの姿にビックリしました。次は手を頭の上に伸ばし横に転がりました。さすがに自分一人では無理なので、お母さんに押してもらい何とか転がることができました。バランス感覚を育てるうえで大切な動きだと感じました。



次に年長担当の仁平先生と、手遊び歌「キャベツの中から青虫出たよ」を一緒にやりました。とても楽しい歌で、「ニョキニョキ」というところで大変盛り上がります。ご家庭でもやってみてはいかがでしょうか。



そして、仁平先生の紙芝居を聞いた後、5月生まれの誕生会を行いました。誕生日を迎えたお友だちは前に出て、園長先生から素敵なプレゼントをいただきました。

最後に、風船を使って親子での制作活動「ふわふわ小鳥づくり」を行ないました。風船にカラーポリ袋をくるみ目や口ばし、トサカなどをつけていきました。最後に、テープで持ち手をつけると出来上がりです。作った小鳥をフワフワさせながら、嬉しそうに家へ持ち帰る姿が可愛らしく、とても印象的でした。



【写真】(一番上)お手伝いを率先して行っている年長組のお友だち！さすがです。

(2番目)「親子でお散歩」の一場面＝カラスから子どもを守っています。

(3番目)「四つん這いで歩く」の一場面＝積極的に活動できました。

(4番目)「からだでゴロゴロ」運動＝この運動は、前庭感覚を磨きます。

(5番目)「5月生まれのお誕生会」＝プレゼントを開けるのが楽しみだね！

(一番下)親子で協力して「ふわふわ小鳥づくり」をしました。世界でたった一つの小鳥の出来上がりです。家に帰って一緒に遊びましょう。



※新しい出会いの場、未就園児教室「わんぱく広場」はほぼ毎月開催しています。6月は18日(月)を予定しております。

主な活動は「親子体操、運動会ごっこ」です。興味のある方の参加をお待ちしております。